

【都 市 部 門】

事業名 東横線跡地整備事業（地下化区間）  
受賞機関 横浜市都市整備局都市交通部都市交通課  
横浜市環境創造局公園緑地部公園緑地整備課  
実施期間 平成8年11月19日～平成23年4月16日



反町駅付近の整備前後の様子

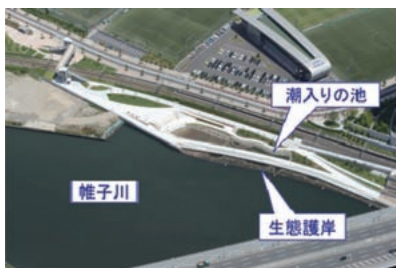
既存トンネルの利活用状況

〔事業概要と評価〕

地元住民、学識者、地元商店会長、公募市民等様々な関係者が、計画検討の段階から、自主的な管理運営への参画まで、継続的な協働の取り組みが図られていることは、優れた住民参加の取り組みの観点から評価できる。また、既存トンネルや高架橋など鉄道施設の一部をシンボリックに利活用し、過去の記憶を継承している点はストックの有効活用の点で高く評価できる。

賛助会員：(株)エイト日本技術開発、(株)建設技術研究所、(株)長大、(株)間組、パシフィックコンサルタンツ(株)

事業名 みなとみらい21中央地区高島水際線公園～生物の多様性に配慮した水辺の再生～  
受賞機関 独立行政法人都市再生機構神奈川地域支社  
横浜市環境創造局  
実施期間 平成18年4月21日～平成23年5月25日



潮入りの池(干潟や磯場などを創出)



潮入りの池：干潮時



潮入りの池：満潮時

〔事業概要と評価〕

大都市にありながら汽水域に面する貴重な環境資源を有する立地特性を最大限活かすため、計画設計にあたって専門家等から意見を聴取し、整備から将来の維持管理までの確な検討がなされ、より多様な生物の生息空間の整備を図った結果、公園整備前と比較して多様な生物の定着が確認されるなど、環境への配慮の観点から高く評価できる。